

平成27年度 茨木市教育センター主催
第3回茨木市教育センターフォーラム 実施要項

1. 目的 研究所員による先進的実践や今日的教育課題の研究報告を基に、幼児、児童、生徒の知・徳・体のバランスのとれた成長の支援について協議し、今後の学校園教育の充実に資する。
2. 日時 平成28年2月12日(金) 15:30~17:00(受付15:00~)
3. 会場 茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)
〒567-0888 大阪府茨木市駅前町四丁目6番16号
3階 セミナー301号室、302号室
4階 教育工学室、科学実験室
4. 対象 保育所(園)・幼稚園・小・中学校教職員、府内教育関係者、茨木市民
5. 発表者 茨木市教育センター研究所員・不登校児童生徒支援教員
6. 内容 情報教育、言語教育、支援教育、理科教育、道徳教育、不登校支援についての研究及や実践の報告及び協議

教育センターフォーラム(平成28年2月12日)分科会発表一覧および発表順

順	時間	ジャンル	第1分科会(3Fセミナー301)	第2分科会(3F302)	第3分科会(2F202)	第4分科会(4F教育工学室)
			①外国語活動と英語教育の充実と連携	ユニバーサルデザインを土台とした学び合いの授業づくり ②支援教育研究協力校2年目の取り組み ③支援教育研究協力校1年目の取り組み	④今求められる道徳授業のあり方 ⑤不登校児童生徒への支援 ⑥思考力を育む理科の授業	茨木市学校情報化「ICT機器」を活用した教育のICT機器・コンピュータを活用した授業力向上 ⑦情報モラル教育 ⑧校務の情報化
1	3:40		①「小学校教育をより豊かにする外国語活動」~1年間の専科指導から~ 妻積中学校 祝原 望美 言語教育所員	②「どの子にも確かな学力保障を」~支援教育研究協力校2年目の取り組みから~ 玉穂小学校 楠田 啓行 支援教育所員	④ 今求められる道徳授業のあり方について~児童生徒アンケートから~ 調査・研究所員	⑦ e-learning(いばらきっ子スタディ)の活用による学びの広がりに 北中学校 津本 龍佑 情報教育所員
2	3:55		① 使う喜びを感じる"忍小版英語村"の活動 忍頂寺小学校 八瀬 幸代 言語教育所員	② ユニバーサルデザインの環境設定と授業づくり 畑田小学校 井上 直哉 支援教育所員	⑤ 乗り置れを出さない!再乗車へ! ~不登校対策と予防~ 佐藤 雅昭 教育センター不登校児童生徒支援室	⑧ 「情報モラル教育」の実践 彩都西小学校 大西 星子 情報教育所員
3	4:20		① 「Can-Doリスト作成前にしておきたいこと」~校内統一指導の開発がCan-Doを支える~ 南中学校 岡本 健太郎 言語教育所員	③ 支援教育について~この4年の流れを振り返って~ 東雲中学校 磯崎 謙三 支援教育所員	⑥ 「ものの温度と体積の考え方」 平田中学校 上谷 満久 理科教育所員	⑧ 校務の情報化でムダを省こう! 春日小学校 美田 貴士 情報教育所員
4	4:35		① 学級担任あつての外国語活動 東中学校 潮見 夏 言語教育所員	③ 支援教育研究協力校1年目の取り組みから考える体制づくり授業づくり 北陵中学校 児玉 直樹 支援教育所員	⑥ 拝啓 理科に興味がある方々へ~ 天王小学校 宮崎 悠 理科教育所員	⑦ タブレット端末(パソコン)の実用例と見えてきた強み・課題 西小学校 名瀬 健 情報教育所員

※本フォーラムは、情報教育協議会、外国語活動・英語教育推進担当者会を兼ねております。

※本フォーラムは、教志セミナー受講生の受け入れを可とする研究発表大会として位置づけます。

※発表ごとに会場移動は可能ですが、発表中に入退室については十分ご注意ください。

※各発表の概要については、別添の「教育センターフォーラム 発表テーマ及び概要」をご覧ください。

7. 申込 管理職の先生を通じて、校務システムにてお申込みください。
申込期間 1月8日(金)~2月5日(金)

連絡先
〒567-0888
大阪府茨木市駅前町四丁目6番16号
茨木市教育委員会 学校教育部 教育センター
担当：指導主事 村上嘉浩
TEL 072-626-4407
FAX 072-626-4510
E-mail:y_murakami@educ.city.ibaraki.osaka.jp